

⑥

子ども教室と児童
クラブの一体型の
推進

【子育て支援課】

資料

外部評価実施日：平成30年8月1日（水）

子ども教室と児童クラブの 一体型の推進

福祉部子育て支援課

まちづくり、まずは笑顔でこんにちは

長久手市は思いきつ運動に取り組んでいます

1

1 施策概要（S票）

◆施策の名称

子ども教室と児童クラブの一体型の推進

◆施策の開始の背景、経緯等

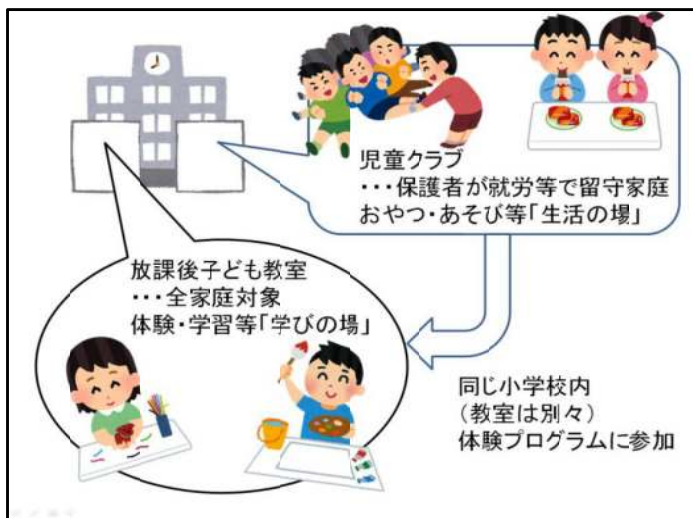
共働き家庭等の「小1の壁」を打破するとともに、次代を担う人材を育成するため、全ての就学児童が放課後を安心・安全に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう、総合的な放課後対策に取り組む必要がある。

2

1 施策概要（S票）

※一体型とは

同じ小学校内に放課後子ども教室と児童クラブがあり、普段はそれぞれ別の教室で活動しているが、放課後子ども教室の体験プログラムに、児童クラブの児童が参加するもの。



全ての就学児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう、一体型を中心とした放課後児童クラブと放課後子ども教室の計画的な整備等を進める。

平成26年7月
文部科学省・厚生労働省
「放課後子ども総合プラン」

3

2 施策の実施体制（S票）

◆組織体制、人員

平成29年4月1日現在

<市役所の体制>

・課長	1人
(事業担当)	
・児童館長	1人
・課長補佐兼係長	1人
・主任	1人
・主事	3人
(施設担当)	
係長	1人
合計	8人

<児童クラブの体制（6児童クラブ）>

・児童クラブ嘱託職員	11人
・児童クラブ臨時職員	35人
合計	46人

<放課後子ども教室の体制（3教室）>

・放課後子ども教室コーディネーター	3人
・放課後子ども教室指導員	13人
合計	16人

4

3(1) 施策目的等（S票）

◆施策内容（どのような施策なのか）

平成31年度までに全小学校（6小学校区）に放課後子ども教室を開室すると共に、うち半数（3小学校区）で放課後児童クラブと放課後子ども教室の一体型を実現する。

◆施策対象（誰、何を対象にしているか）

市内の小学生児童

3(2) 施策目的等（S票）

◆施策意図（対象をどのような状態にしたいか）

一体型を実現することにより、児童が放課後を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができる

4 施策の成果【取組】（S票）

◆施策の取組

放課後子ども教室と児童クラブとの一体型の実現

◆取組の平成29年度の目標

南小学校及び北小学校における、一体型の整備を実現するための設計を実施する。

◆取組の平成29年度の実績

南小学校及び北小学校における、一体型の整備を実現するための設計を完了し、南小学校は工事業者を選定した。

4 施策の成果【取組】（S票）

◆取組の平成30年度の目標

南小学校における一体型の整備工事を実施する。
北小学校における一体型の整備工事を実施する。

◆取組の中期目標（おおよそ3年後）

市が洞小学校及び長久手小学校における一体型の整備に向けた協議を引き続き教育委員会と実施する。

◆取組の長期目標（おおよそ5年後）

5 環境変化（S票）

◆近隣市町の取組状況や施策を取り巻く環境変化

「ニッポン一億総活躍プラン」に基づき、国においても、放課後の児童の受け皿整備をさらに推進している。

6 改善状況（S票）

◆前年度からの改善状況

南小学校及び北小学校の一体型の実施に向け、事務を進めている。

7 施策の評価（S票）

◆施策の目標達成状況

平成28年度に東小学校において、市内初の一体型が実現した。そして、南小学校及び北小学校において一体型を実現するための事務を進めており、長久手市子ども・子育て支援事業計画で掲げた目標「平成31年度までに市内3校での一体型の実施」は実現する見込み。

◆課題

放課後子ども教室未開設の長久手小と市が洞小については、学校運営に支障がない範囲での運営方法について教育委員会と協議していく必要がある。

8 施策の今後（S票）

◆施策の今後の方向性、改善点

学校施設の活用について、教育委員会と協議する必要があることと、整備には費用がかかることから、国や県の補助金を有効に活用したい。

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S20 -	施策名	子ども教室と児童クラブの一体型の推進			
担当部課	福祉部子育て支援課	関係部課	教育部教育総務課			
基本情報	総合計画	基本方針	3	人がいきいきとつながるまち		
		分野別項目	9	安心して子育てができる環境をつくる		
		施策の進め方	3	児童健全育成事業の充実		
	まちづくり 行程表	フラッグ	F2	「あんしん」～助けがなかったら生きていけない人は全力で守る～		
		政策分類	4	地域一丸で、子育て支援を充実させる		
その他(関係法令、要綱等)	長久手市 子ども・子育て支援事業計画					
施策開始の背景、経緯等	共働き家庭等の「小1の壁」を打破するとともに、次代を担う人材を育成するため、全ての就学児童が放課後を安心・安全に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう、総合的な放課後対策に取り組む必要がある。					
施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 平成31年度までに全小学校に放課後子ども教室を開室すると共に、うち半数で放課後児童クラブと放課後子ども教室の一体型を実現する				
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 市内の小学生児童				
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 一体型を実現することにより、児童が放課後を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができる				
	施策に係る 主なコスト	① 上郷保育園改築基本構想策定委託	907千円	②	千円	
目標・成果推移	施策に係る取組	28年度	29年度	30年度	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		目標	目標	目標	目標	目標
	放課後子ども教室 と児童クラブとの 一体型の実現	東小学校において、市内初の一体型を実現する。	南小学校及び北小学校における、一体型の整備を実現するための設計を実施する。	南小学校における一体型の整備工事を実施する。 北小学区における一体型の整備工事を実施する。	市が洞小学校及び長久手小学校における一体型の整備に向けた協議を引き続き教育委員会と実施する。	—
		実績	実績			
	B	東小学校において、東小学校放課後子ども教室と東児童クラブとの一体型が実現した。	南小学校及び北小学校における、一体型の整備を実現するための設計を完了し、南小学校は工事業者を選定した。			
		目標	目標	目標	目標	目標
	実績	実績				
環境変化	他市町での取組状況や施策を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 「ニッポン一億総活躍プラン」に基づき、国においても、放課後の児童の受け皿整備をさらに推進している。				
改善状況	前年度からの改善点	(何をどのような状態に改善したのか) 南小学校及び北小学校の一体型の実施に向け、事務を進めている。				
評価	目標達成状況	(目標・成果推移に対する達成状況や進捗状況など) 平成28年度に東小学校において、市内初の一体型が実現した。そして、南小学校及び北小学校において一体型を実現するための事務を進めており、長久手市 子ども・子育て支援事業計画で掲げた目標「平成31年度までに市内3校での一体型の実施」は実現する見込み。				
	課題	(目標達成状況を踏まえ、課題を整理) 放課後子ども教室未開設の長久手小と市が洞小については、学校運営に支障がない範囲での運営方法について教育委員会と協議していく必要がある。				
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 学校施設の活用について、教育委員会と協議する必要があることと、整備には費用がかかることから、国や県の補助金を有効に活用したい。				